

TM-H6000/H6000P 紙案内設置 (オプション)

58 mm または 60 mm 幅のロール紙を使用する場合は、必ず以下の設定を行ってください。

- ① 紙案内の取り付け
- ② ファームウェアの設定変更

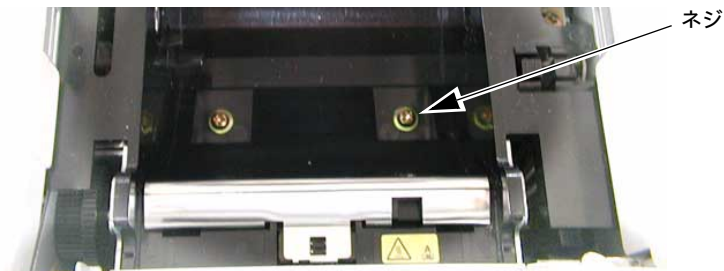
注記：

上記の ① を実行し、② を実行しなかった場合は、紙幅を超えた印字が行われ、サーマルヘッドの耐久性が劣化する原因となります。

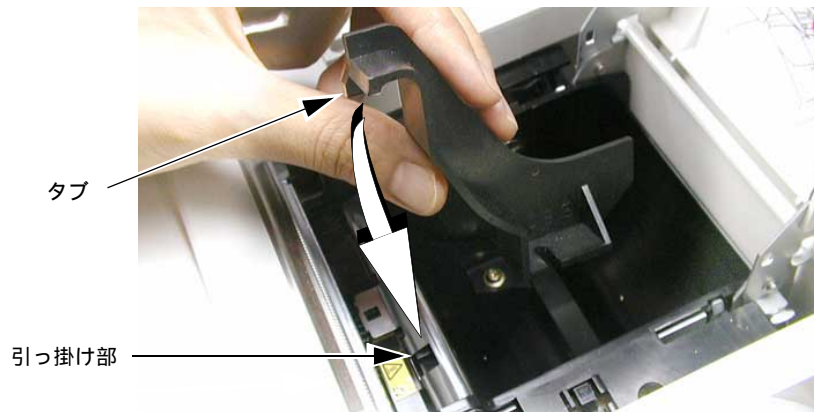
79 - 80 mm 幅のロール紙を使用する場合は、紙案内を取り付ける必要はありません。

紙案内の取り付け

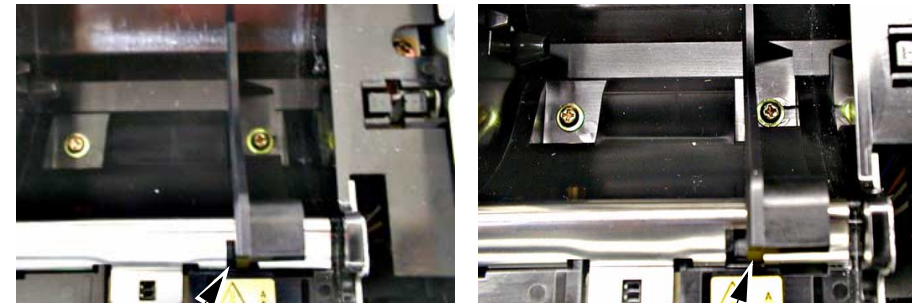
1. ロール紙カバーを開け、右側のネジを外します。取り外したネジは、再度使用する場合のために、保管しておいてください。



2. 紙案内のタブを、プリンタの引っ掛け部に掛けながら挿入します。



3. 58 mm 幅を使用する場合は、紙案内全体を左方向にスライドさせ、60 mm 幅を使用する場合は、右方向にスライドします。紙案内がしっかりとセットされていることを確認します。



4. 紙案内と一緒に同梱されていた新しいネジで、紙案内を固定します。

ファームウェアの設定変更

以下のいずれかの方法で、ファームウェアの設定を変更することができます。

- ロール紙幅変更ユーティリティを実行します。
ユーティリティについては、ハードウェアをお買い求め頂いた販売店にお問い合わせください。
- ソフトウェアメモリスイッチ 8 のビット 3 を、ESC/POS コマンド、GS (E 機能 3 を使用して、以下のように書き換えます。

メモリスイッチ 8

ビット	オン	オフ (デフォルト)
3	紙幅 58 mm または 60 mm を使用	紙幅 79 mm - 80 mm を使用